



# 菊水郷

編集/発行

大阪府立富田林高等学校  
(旧富中) 同窓会

〒584-0035

大阪府富田林市谷川町 4 番30号

HP : <https://tonko.ed.jp/dousokai/>E-mail : [ton.do.202051@gmail.com](mailto:ton.do.202051@gmail.com)

印刷 (株) サラト

令和5年同窓会総会員数…40,694名



正門前より (正面: 教室棟 左: 同窓会館)

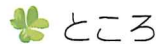
## 令和5(2023)年度 同窓会総会ご案内



とき

令和5年11月11日(土)

午後2時(受付 午後1時30分より)



ところ

富田林高校 岸本記念館

参加費無料

総会終了後、本校吹奏楽部・ダンス部・バトン部の演技

### 【お願い】

富田林高校へのお電話は学校業務の妨げとなりますので、間違い防止のためにも、住所変更・送付停止などのご連絡は同封のハガキまたはメール、ホームページよりお願いいたします。  
(メールアドレスは表紙右上に記載)

#### ●返信ハガキについて

総会ご出席、または住所変更・通信欄をご記入された方のみご投函下さい。  
(欠席の方は、返信不要です)

#### ●会費納入のお願い

諸会費は同窓会活動の源であり、母校への様々な支援となります。  
皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

#### ●振込用紙のバーコードでスマホ決済ができます！

振込用紙の注意書きをご覧ください。

#### ●ホームページをご活用下さい！

16ページ(裏表紙)に紹介記事掲載。QRコードでアクセス下さい。

同窓会ホームページ  
QRコード



## 菊水郷発行に際して

同窓会長 土井 修市 (高18期)

同窓会員の皆様にかかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より同窓会活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

新しい役員体制がスタートして1年半近く経過しました。昨年の「菊水郷」でお話しましたように同窓生の皆様が年代を超えて交流していただき、親睦を深めていただくための新しい事業を企画し、今年度前半で3つの事業を実施しました。地元の寺社や旧跡を巡る散策会「河内つれづれ散歩」は14名の方(11期～38期)の参加を得て5月に実施されました。同じ5月に行われたゴルフコンペは14期から27期の41名の参加で正に世代を超えて交流をしていただきました。また7月には講演会「気楽にサイエンス」を実施しました。同窓生の参加に加えて現役の科学部の中学生や高校生の参加もありました。在校生との接点も同窓会の将来を

考えると大切なことかなと思う次第です。

母校のようすについてですが、今春、併設中学校の第1期生が高校を卒業しました。大学合格者数についてはホームページに掲載していますようによく健闘してくれたと思っています。将来、社会に出て大いに活躍してくれることを期待してやみません。また、クラブ活動も土日に登校して頑張っている姿をよくみかけます。母校の支援についてですが、在校の後輩たちがより良い学校生活を送れるように支援をしています(例年:クラブ活動、学校案内作成、ホームページの維持・管理などの援助、臨時的:記念誌作成、今春のエアコン更新など)。

今後、母校への貢献とともに同窓生の皆様の交流を図る事業を実施していきたいと思っています。同窓生の皆様にはより多くの方のご参加をいただき、併せて同窓会活動により一層のご協力をいただけますようお願い申し上げます。



## 富田林高校の新たな歩みが始まります

富田林高等学校 校長 田中 肇 (高33期)

同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から本校の教育活動に対し、深いご理解と多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

本年4月1日付けで富田林高校の校長として赴任いたしました田中肇と申します。私も本校同窓生の一人です。33期生として卒業し、40年以上の年月を経た後、母校の校長として勤務できますことに無上の喜びを感じますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いが致しております。

今春、本校は中高一貫校となって初めての卒業生を世に送り出しました。彼らは進学面で大きな成果を残してくれました。これは、併設の富田林中学校1期生と、市町村立中学校等から入学した生徒とが、高校75期生として互いに良い刺激を与え合い、切磋琢磨を繰り返す中で培ってきた力が結実したものであり、大変喜ばしいことだと思っております。

さて、本年度、学校は漸く平生の姿を取り戻しつつあり、授業や部活動、学校行事等は殆ど制限なく行えるようになってきました。6月には文化祭を例年通りの形で実施することができました。そのテーマ「蒼空星彩」には「昼の蒼い空の中でも強い輝きを放つ星は彩を失わない。生徒も一人ひとりが自分らしく輝く、そんな文化祭にしよう!」という生徒達の熱い思いが籠められています。自主性を重んじる富高の良き校風は今も健在です。8月30日には体育祭を、10月10日からは3泊4日の予定で修学旅行を企画

しています。

現在本校ではThink Globally, Act Locally、「地球的視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、国際社会に貢献できるグローバルリーダーの育成」という大きな目標を掲げています。生徒一人ひとりがこの目標に果敢に挑戦していくためには、正確で幅広い知識や技能をベースに深く考えることのできる能力、高いレベルの学力を身につけなければなりません。そこで、今年の前期始業式には、後輩でもある生徒達への期待を込めてディズニーランドの創始者、ウォルト・ディズニーの言葉を伝えました。

「考えなさい。調査し、探求し、問いかけ、熟考するのです。」

「ぜんぶ全力」を合言葉に、生徒達は日々の学校生活に全力で取り組んでいます。その中で、日本数学オリンピック、日本生物学オリンピックや科学の甲子園全国大会等に出場するなど「地球的視野に立って調査し、探求し、問いかけ、熟考する」生徒達が着実に増えています。

中高一貫教育7年目を迎え、いよいよ富田林高校の新たな歩みが始まります。特に今からの数年間は、富田林中学校・高等学校の中高一貫した教育の真価が問われる大切な時期であると思っています。優れた知の拠点となり地域の活性化に資する学校づくりができるよう、今後とも教職員一同一丸となって教育活動に勤しむ覚悟で邁進いたします。同窓会の皆様におかれましても、これまでに変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



## 未来に挑戦! ~新たな価値の創造~

富田林中学校 校長 大門 和喜

同窓会の皆様にかかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年の春に本校1期生が併設校である富田林高校を卒業し、輝かしい大学進学実績を残しました。1

期生の検討により難関大学(旧帝国大学等)への合格者数が大幅にアップし、また国立大学の合格者数も増加しました(進学実績については富高レポートに記載)。最近の話題としては去る6月7日にG7関連国際交流事業の一環としてフラン

ス総領事に来校いただき、岸本記念館にて講演会を実施いたしました。その際、大阪府知事も応援に駆けつけていただき多くのマスコミで報道されました。同窓会の皆様にも多大なご支援をいただいた中高一貫プロジェクトは順調に成果を上げています。

さて、富田林高校はいつの時代も変わらぬ自主・自立の校風と、世の中の流れを敏感にキャッチした時代の先端を行く教育活動を展開してまいりました。本校は富田林高校とともに「地球的な視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、国際社会に貢献できるグローバル人材の育成」をミッションとしています。このミッション達成のため、本校は開校当初より7年間「未来に挑戦！」をキャッチフレーズとしテーマ型コミュニティ・スクールとして「社会に開かれた教育課程」の実現に励んでまいりました。本年度は次の2点を重点に教育活動を充実させてまいります。

1つ目は新たな価値の創造をめざす「アントレプレナーシップ型探究」に代表される教育成果を「富中探究プログラム」として全国発表することでアイデンティティの確立に努めます。プログラムの内容につきましては学校運営協議会やコー

ディネーターの方々と力を合わせ、府内の企業・大学・自治体等と協働で発展させています。中高一貫校の強みを生かし、社会に直結した取り組みにより生徒が失敗を恐れず課題解決に向けてチャレンジするマインドを身につけ、自己実現を図れるよう機会を提供してまいります。

2つ目は「富中グローバルプログラム」の実行をめざします。卒業時には海外の人々を相手に英語でのプレゼンテーションが可能となる姿をめざし、英語力の育成として「オンライン英会話」や個別最適化をめざした「モーニングイングリッシュタイム」を実施しています。また、コロナ禍で足踏みしていたグローバルリーダー育成海外研修（マレーシア等）を段階的に実施していく予定です。さらに、グローバル学習として海外の学校（トルコ、ポルトガル、ネパール、台湾等）と生徒同士が交流し互いの友好を深めるよう取り組むとともに、富田林高校卒業生の赤阪清隆様（元国連事務次長）による授業を実施しています。

私自身の母校である富田林高校の発展のため全力を尽くしてまいります。今後も、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 同窓会の“台所事情”

### — このままでは財政破綻の運命！ —

会長 土井 修市（高18期）

同窓会の収支については毎年「菊水郷」で報告させていただいていますが、改めて同窓会の“台所事情”をお知らせして皆様のご協力をお願いしたいと思います。

同窓会の経常的な収入の主なものは皆様から納付していただく年会費（300万円前後、賛助金を含む）と在校の高校生が納付する入会金（140万円前後）、「菊水郷」の広告料（約30万円）です。臨時的な収入の主なものは高額寄付（過去5年間で合計1,300万円）や名簿発行に伴う還付金（約200万円）です。一方、経常的な支出の主なものは「菊水郷」発行費用（ページ数により約285万円～350万円）、中学校・高校の学校案内作成費用（年度により約66万円～145万円）、総会費（ホテル実施：約70万円、岸本記念館実施：約7～10万円）です。臨時的な支出の主なものはホームページ刷新費（約150万円：高校のホームページを含む）、記念事業費（約50万円）、高校作法室エアコン更新（約65万円）などです。

図1は過去5年間の収支（概算）の推移のグラフです。グラフから明らかなように、経常的な収入では毎年“赤字”（平均140万円／年）です。この“赤字”を高額寄付などの臨時的収入によって凌いできました。

臨時収入は毎年期待できるわけではありません。事実、昨年度

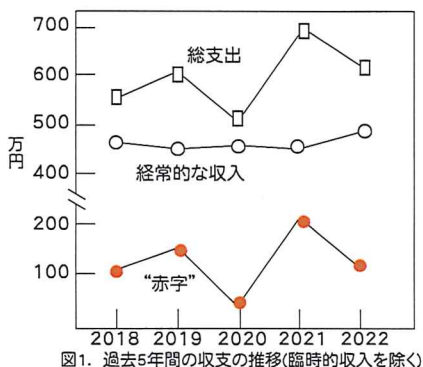


図1. 過去5年間の収支の推移(臨時的収入を除く)

の“赤字”は繰越金を取り崩すことになりました。このままでは近い将来、同窓会活動は不可能になるのではと危惧しています。何とか赤字運営を脱却したいと思っています。

同窓会活動は主に年会費で運営されるものと考えています。然るに、年会費の納付率は3%弱です。100人の方に「菊水郷」を配布して、年会費を納付していただいたのは3人に満たないということです。現在の年会費収入では「菊水郷」発行もままならない状況です。図2は昨年度の高校の10期ごとの平均年会費納付者数です。31期以降の納付者数は激減しています。このことは近い将来、同窓会の財政が破綻し、活動が不可能になることを示唆しています。何とか同窓生、特に若い同窓生の方々に同窓会活動への関心を寄せていただきたいと思います。今年度から始めた新しいイベントは同窓生の皆様が世代を超えて交流を図っていただくと同時に同窓会の活動により一層関心を寄せていただくということを目的にしています。

機会があるたびをお願いを申し上げますが、再度、同窓会活動にご理解を頂き、年会費の納付にご協力をお願いします。

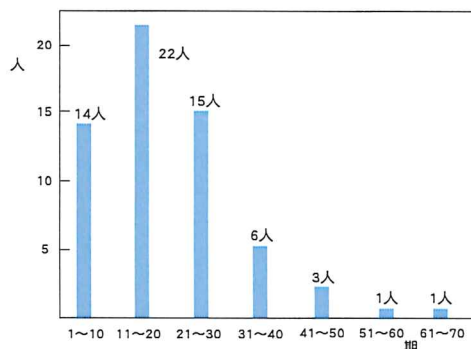


図2. 各期別の年会費納入者数 (2022年度10期ごとの平均人数)

## 河内 つれづれ 散歩

### 史蹟巡りのハイキング

高9期 伏谷 勝博 (同窓会副会長)

同窓会費増強のためにも、同窓会活動の活発化を図る必要があるとの土井会長の発案により、会員相互の親睦ゴルフ、史蹟巡りのハイキング、講演会などが企画された。

その第一回目のハイキングが去る5月21日(日)に実施された。道案内と説明役は副会長の伏谷勝博が担当した。午前10時30分に、南海高野線の美加の台駅に集合した。参加者は14名。当日は天候に恵まれ日中の気温は夏日を記録し、少し歩けば汗がふき出す有様。駅を出発して新しく開発された美加の台の住宅地の中を歩いた。坂を登るにつれ下界に展がる河内長野の市街地を眺めながら、やがて循環道路を折れ旧村の神ガ丘地区へ。数百メートル歩いて延命寺に到着。神ガ丘地区は河内長野市発足(昭和29年4月)までは「鬼住」といい、鬼が里人を懲らしめるので、上田の殿様を中心に八人衆で鬼退治をしたという伝説があり、宝物館には鬼退治したときの弓矢が飾られている。

延命寺は中興の祖といわれる浄厳和尚の誕生地であり、仏教史に残る傑僧の誉れが高い。標札の前で記念撮影。山門前で浄厳和尚の治績と延命寺の説明を受けて境内へ。本堂、位牌堂、釈迦堂に参拝の後、西国三十三箇所札所に模した地藏尊を、一番の青岸渡寺から順に途中まで山内の道をたどり、蓮池へと降りてきた。蓮池から「夕照の楓」へ。空海お手植えと伝える天然記念物で、山内には楓の古木が繁り、紅葉の名所として写真家に愛好さ

れている。隣の宝物館、鐘楼の横を通って山門前に帰ってきた。

延命寺を後に田舎の坂道を七~八百メートル歩いて説明者伏谷の実家を訪ねた。田舎の古い造りの木造家屋の雰囲気を楽しみ、ここでゆっくり昼食をとり、休憩した。

昼食休憩後、再び田舎道をもどり、途中から杉と檜の山道へ差しかかり、峠を二つ越えて寺元地区の集落へ。観心寺に通じる赤橋を渡り観心寺山門前に到着。駐車場を見下ろす場所に芸術院会員の高村光雲が製作した馬上豊かな楠木正成像が立っていた。皇居前広場と観心寺の二体が実物で、ミニチュアは縁の学校などに建てられていた。府道が整備される前は山門ももう少し川辺にあったという。

楠公没後六百年に建てられた立派な標札の前で記念撮影してから境内へ。先ず楠公学問所跡の標柱のある中院の前に立った。楠木正成が八歳から十四歳まで



延命寺山門



倉庫業 & 貨物運送業

MARUCHO UNSO CO.,LTD.

丸長運送株式会社

代表取締役 井戸 清明 (23期生)

586-0038 大阪府河内長野市上原町6-20  
☎ (0721) 52-2845 📠 (0721) 50-1078  
URL : <http://maruchounso.com>



分譲住宅・注文住宅・不動産売買・仲介

エステートアベニュー

<https://www.estate-avenue.net/>

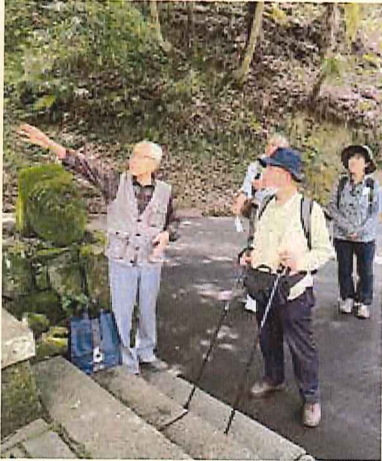
代表取締役 水井 善幸 (高38期)

株式会社エステートアベニュー

〒584-0025 大阪府富田林市若松町西1-1903-1  
TEL : 0721-20-1221 FAX : 0721-20-1222



フリーアクセス 0800-200-1201



延命寺山門前にて

住職の滝寛御坊から訓導を受け、兵法を加賀田の大江時親まで学びに出かけたという記念の場所だった。正面の本堂に向けて境内を登り、左折して恩賜講堂と宝物館を見学した。昭和天皇の即位式（昭和三年）用に京都に建てられた立派な建造物で、式典後楠公縁の観心寺に下賜されたもの（重文指定）。恩賜講堂では楠公祭に因んで詩吟大会が催されていた。宝物館では、陸軍大将大山巖元帥と海軍大将東郷平八郎元帥奉納の絵画を初め、楠木正成着用の鎧、数々の文書、香川勇氏復元の三重の塔のミニチュア、数々の平安期製作の仏像（多くが重文指定）が展示されていた。

次いで本堂に参拝した。本堂は鎌倉建築の代表で国宝に指定されている。本尊は秘仏の如意輪観音菩薩である。文化財保護法が制定されるや最初に国宝に指定された仏教美術史上の最高峰。本堂の東側に楠公建掛の塔（重

文指定）が立っている。正成が三重の塔を建立すべく一階部分を建てたときに兵庫への出陣を命じられ、彼の地で戦死。後年一階部分に萱の屋根をつけて建掛の塔となったもの。萱屋根は三十年毎に葺き替えられ、主に岩湧山のすすき（文化庁納め）が使用されるという。

広い境内を更に東に歩くと開山堂と楠公首塚の前に出た。開山堂には空海弘法大師と実恵道興大師が祀られている。首塚は楠木正成が湊川で戦死した後、首級が京都六条川原にさらされていたのを、敵将足利尊氏が粗末に扱っては失礼だと、河内の長男正行に送り届け、観心寺に葬られたのだった。奇しくも今日の午前中に首塚前で楠公祭が執り行われたのだった。

首塚の前から大阪市電の敷石を再利用した石畳をたどりながら、折から燃えるばかりの若木の間を散策しながら山門前に帰ってきた。今回のハイキングはここで終了。秋にも第二回目を企画したい旨の挨拶でもってお開きとなり、バス停から河内長野駅へ出、ここで解散した。昨秋富高山を視察した帰途、歌僧西行縁の広川寺に立ち寄ったように、南河内には歴史的に由緒ある史蹟に満ちている。これら史蹟を順に巡りたいと願っている。

（この部分のテキストは上記の文脈で補完されています）



観心寺本堂



楠木正成像

小・中・高  
教科書販売店  
学習参考書  
多数取揃え

## 松田頌文堂

松田洋明（高27期）

富田林市谷川町2-25  
（富田林高校前）  
☎0721(24)1885

## 株式会社金剛特殊釘製作所

岩本克巳（高10期）  
岩本行弘（高12期）

河内長野市向野町145番地  
電話(0721)53-1451(代)



## 株式会社 オオハシ

ベアリング加工業

大橋 猛（高8期）

河内長野市三日市町550

TEL(0721)63-5338  
FAX(0721)63-5440

### 令和4年度会計決算書

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

#### 収入の部

費目	予算額	決算額	差引額	備考
会費収入	4,140,000	4,657,500	517,500	
入会金	1,440,000	1,396,000	△44,000	2,000円×698人
年会費・賛助金	2,700,000	3,261,500	561,500	
臨時会費	0	0	0	
利子収入	1,000	39	△961	
預金利息	1,000	39		
雑収入	2,788,000	1,520,175	△1,267,825	
会報広告料	400,000	300,000	△100,000	
その他収入	0	0	0	
繰越金取崩	2,388,000	1,220,175	△1,167,825	
サラト預け金	10,000	0	△10,000	コンビニ振込費
令和4年度分	10,000	0	△10,000	締日後の残金
合計	6,939,000	6,177,714	△761,286	

#### 収支まとめ

費目	決算額
前年度繰越金	22,619,652
今期収入	4,957,539
今期支出	6,177,714
次年度繰越額	21,399,477

費目	内容	金額
出資金		18,000
不動産	保安林 名義人 同窓会会長 (一) 南河内郡河南町大字平石928番地14 5,454㎡ (二) 同上 928番地16 4,462㎡	

#### 支出の部

費目	予算額	決算額	差引額	備考
事業費	5,900,000	4,970,356	△929,644	
クラブ援助費	300,000	300,000	0	
菊水郷発行費	3,500,000	3,388,156	△111,844	
会員活動費	100,000	70,000	△30,000	式のフラワースタンド、ももせしめ
学校案内補助高校	700,000	850,850	150,850	パンフレット・ポスター印刷代等
学校案内補助中学	800,000	361,350	△438,650	〃
記念事業費	500,000	0	△500,000	記念誌作成補助金
ホームページ更新費				0
会議費	230,000	74,958	△155,042	
総会費	200,000	70,000	△130,000	公演謝礼金
会議費	30,000	4,958	△25,042	幹事会・総会のお茶代
事務費	100,000	92,714	△7,286	
消耗品費	30,000	399	△29,601	事務用品
印刷費	10,000	0	△10,000	
通信費	60,000	92,315	32,315	ハガキ代、郵送代
人件費	50,000	0	△50,000	
報償費	50,000	0	△50,000	
諸経費	550,000	381,686	△168,314	
慶弔・祝賀・見舞金	150,000	59,520	△90,480	記念品、花束、御香典等
支払手数料	200,000	142,658	△57,342	振込手数料、事務手数料等
諸雑費	100,000	3,440	△96,560	交通費
ホームページ更新費	100,000	176,068	76,068	プロバイダ料、管理・更新費
サラト預け金	9,000	9,000	0	
令和3年度分	9,000	9,000	0	期外払出分
予備費	100,000	649,000	549,000	
予備費	100,000	649,000	549,000	作法室エアコン代
繰越金	0	0	0	
繰越金	0	0	0	
合計	6,939,000	6,177,714	△761,286	

以上の通り報告いたします。  
令和5年6月17日

会長 土井 修市  
決算書、会計簿その他書類を調査し、適正かつ正確であることを認めます。  
会計監査 上西三千男 会計監査 阪井 隼二

### 令和5年度会計予算書

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

#### 収入の部

費目	5年度予算額	4年度予算額	備考
会費収入	4,140,000	4,140,000	
入会金	1,440,000	1,440,000	2,000円×720人（在校生）
年会費・賛助金	2,700,000	2,700,000	
臨時会費	0	0	総会の懇親会費
利子収入	1,000	1,000	
預金利息	1,000	1,000	
雑収入	2,359,000	2,788,000	
会報広告料	400,000	400,000	
その他収入	0	0	
繰越金取崩	1,959,000	2,388,000	
サラト預け金	0	10,000	コンビニ振込費の締日後の残金
	0	10,000	
合計	6,500,000	6,939,000	

#### 収支まとめ

費目	予算額
前年度繰越金	21,399,477
今期収入	4,541,000
今期支出	6,500,000
次年度繰越額	19,440,477

費目	内容	金額
出資金		18,000
不動産	保安林 名義人 同窓会会長 (一) 南河内郡河南町大字平石928番地14 5,454㎡ (二) 同上 928番地16 4,462㎡	

#### 支出の部

費目	5年度予算額	4年度予算額	備考
事業費	5,700,000	5,900,000	
クラブ援助費	300,000	300,000	
菊水郷発行費	3,500,000	3,500,000	
会員活動費	200,000	100,000	式のフラワースタンド、ももせしめ、イベント等
学校案内補助	1,000,000	700,000	パンフレット・ポスター印刷代等
		800,000	(中学校と高校)
記念事業費	500,000	500,000	記念誌作成補助金
ホームページ更新費	200,000		プロバイダ料、管理・更新費
会議費	130,000	230,000	
総会費	100,000	200,000	公演謝礼金
会議費	30,000	30,000	幹事会・総会のお茶代等
事務費	120,000	100,000	
消耗品費	10,000	30,000	事務用品等
印刷費	10,000	10,000	
通信費	100,000	60,000	ハガキ代、郵送代
人件費	50,000	50,000	
報償費	50,000	50,000	
諸経費	400,000	550,000	
慶弔・祝賀・見舞金	100,000	150,000	
支払手数料	200,000	200,000	振込手数料、事務手数料等
諸雑費	100,000	100,000	交通費等
ホームページ更新費		100,000	プロバイダ料、管理・更新費
サラト預け金	0	9,000	
	0	9,000	期外払出分
予備費	100,000	100,000	
予備費	100,000	100,000	
繰越金	0	0	
繰越金	0	0	
合計	6,500,000	6,939,000	

### 会計からのお知らせ

- ・振込手数料について  
ATM、通帳、ゆうちょダイレクトの利用等、振込手数料の軽減にご協力下さい。（現金振込は別途110円が本人負担）
- ・振込用紙の記載変更（上側の振込用紙下部の赤字の部分）  
匿名希望欄を設けました。芳名録に氏名の不掲載を希望される場合は、□に✓を入れて下さい。

- ・スマホ決済の導入  
下側の振込用紙のバーコードでスマホ決済が可能になりました。PayPay、LINE Pay、au Pay、PayBが利用できます。また、この決済はサラトに委託しておりますので、決済画面に「サラト」が表示されますがご安心下さい。

## 令和4年度事業報告

## 1. 主な実施事業

- (1) 学校支援事業
  - ・部活動支援として生徒会に寄付
  - ・学校案内補助として経費を支出
  - ・入学式・卒業式のお祝いにフラワースタンドを贈呈
  - ・学校創立120周年記念誌の同窓会関連原稿作成
- (2) 会員活動支援事業
  - ・ももせ合唱団へ活動費を支援
  - ・会員からの問い合わせ等への対応
- (3) 会報発行等の広報事業
  - ・菊水郷の編集および発行（10月発送済み）
  - ・ホームページの更新を随時実施
  - ・名簿発行の準備
- (4) その他
  - ・新卒業生同窓会入会式の実施（令和5年2月27日）
  - ・地域フォーラム（令和5年3月4日実施）にて生花体験をサポート

## 2. 各種会議の実施状況

- (1) 常任幹事会
  - ・令和4年6月12日(日)午後2時より岸本記念館にて開催（出席者7名、委任状35名）
  - ・新会長、新役員を選定、令和3年度事業報告、決算及び令和4年度事業計画、予算案などを審議・了承した。
- (2) 総会
  - ・令和4年11月13日(日)午後2時より岸本記念館にて開催（出席者65名）
  - ・会長等挨拶の後、令和3年度事業報告、決算及び令和4年度事業計画、予算案などを報告し終了。その後、ももせ合唱団、ダンス部、バトン部の公演を行った。
- (3) 役員会
  - 年11回開催（12月を除き開催）
  - 主な審議事項、実施事項は次のとおり
    - ・事業報告、決算報告、次年度事業計画、予算案の策定
    - ・常任幹事会・総会の日程決定、資料作成等の準備
    - ・菊水郷発行に向けた進捗管理、原稿のチェック・ホームページ委員会の立ち上げ・新たなイベントの計画、準備
    - ・会費等収入増の検討
    - ・会長交代に伴う富高山の所有移転
- (4) その他・菊水郷編集委員会を開催し、紙面構成、原稿の収集・作成、校正などを実施
  - ・ホームページ委員会を立ち上げ、新たになったHPの微修正、新着情報の更新を実施
  - ・富高山の視察（令和4年11月5日(土)実施）

## 令和5年度事業計画

## 1. 主な予定事業

- (1) 学校支援事業
  - ・部活動支援として生徒会に寄付
  - ・学校案内補助として経費を支出
  - ・入学式（令和5年4月10日開催・会長出席）、卒業式お祝いにフラワースタンドを贈呈
  - ・学校創立120周年記念誌の発行費用の支援
- (2) 会員活動支援事業
  - ・ももせ合唱団へ活動費を支援
  - ・富高山の視察を兼ねたハイキングの実施
  - ・ゴルフコンペの助成
  - ・セミナー、散策会などの準備・実施
  - ・会員からの問い合わせ等への対応
- (3) 会報発行等の広報事業
  - ・菊水郷の編集および発行（10月発送）
  - ・ホームページの更新を随時実施
  - ・名簿発行の準備、契約（令和6年度発行予定）
- (4) その他
  - ・地域フォーラム（令和6年3月2日実施予定）にて生花体験などをサポート

## 2. 各種会議の実施予定

- (1) 常任幹事会
  - ・令和5年6月17日(日)午後2時より岸本記念館にて開催
  - ・令和4年度事業報告、決算及び令和5年度事業計画、予算案などを審議
- (2) 総会
  - ・令和5年11月11日(日)午後2時より岸本記念館にて開催予定
  - ・令和4年度事業報告、決算及び令和5年度事業計画、予算案などを報告
  - その後、吹奏楽部・ダンス部・バトン部の公演を実施予定
- (3) 役員会
  - 毎月開催予定（原則、第3土曜又は翌日曜）
  - 主な審議予定は次のとおり
    - ・事業報告、決算報告、次年度事業計画、予算案の策定
    - ・常任幹事会・総会の日程決定、資料作成等の準備
    - ・菊水郷発行に向けた進捗管理、原稿のチェック
    - ・ホームページの更新等のチェック
    - ・新たなイベントの計画、準備
    - ・会費等収入増の検討
- (4) その他
  - ・菊水郷編集委員会を開催し、紙面構成、原稿の収集・作成、校正などを実施
  - ・ホームページ委員会を開催し、HPの修正、新着情報の更新を実施

創業明治30年

株式会社



代表取締役 辻 秀和（高19期）

本店 大阪府河内長野市本町17-18  
TEL 0721-52-2521  
HP <http://www.ishicoma.co.jp>

ノバティ南館 駅前店  
TEL 0721-55-1016

アニマル・レスト・ガーデン  
—英国風ガーデン動物霊園 直営—  
和歌山県橋本市隅田町中島1057-7  
TEL 0736-36-8898  
HP <http://www1.odn.ne.jp/arg/>

これはもう、  
梅酒というより、  
チョーヤです。

The  
CHOYA  
JAPANESE UME FRUIT  
LIQUEUR



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は適量を。チョーヤ梅酒株式会社 [www.choya.co.jp](http://www.choya.co.jp)

## 同窓会の催し

### 「河内つれづれ散歩」に参加して

高11期 松井 貞二

集合場所の美加の台駅は住宅地の拠点である。1984年昭和59年バブル期に南海電気鉄道が造成した。当初斎場霊苑公園の話もあったが地域の住民の反対で住宅地になったのだと伏谷先輩から説明を受けた。仕事柄幾度もこの住宅地に足を運んだが、ここは住民が高齢化になれば大変だと危惧していた。今がその期に来ているのではないだろうか。閑静で肌で活気を感じない。現今、老いの身になり現実は厳しかった。長いダラダラ坂を4キロ足らず歩いてだけでバテバテだった。日頃早朝ウォーキングラジオ第一第二体操をする日課だが、まだまだ足取りが重かった。やっとの思いで鬼住の延命寺さんに着いた。開基は伝弘仁年間810～824年空海によるとある。此処は女鬼がすんでいたとされ泉州の父鬼とは夫婦だったといわれている。いつ頃から鬼住と伝えられたのか興味深い。1347年正平2年観心寺古文書に「小西見郷」と、1469年応仁3年「鬼住村地下契状」にある。1679年延宝7年「河内鑑名所記」昔は鬼住けるとしておそろしき所あり」1706年宝永3年「観音冥応集」に血浄山に大鬼神おり、これが男鬼であり「夫婦で人民を害する事数を知らず河内の勇敢な弓の名手が鬼を射殺し」とある。霊宝館には桃樹の弓が現存する。現在地名は神ガ丘となっている。

門前で中興の祖浄厳の話先輩から説明を受けた。1639年寛永16年錦部郡鬼住村医師上田道雲を父に、秦氏出身



延命寺にて



観心寺にて

の妙忍を母に持つと云う。浄厳の御墓所、累代の墓所等を隈なく巡り説明を受けた。府の記念物夕照の紅葉の古木も云うに及ばない。

先輩の家で休憩。鬼を臥せた伏谷の地の旧家然とした邸である。そこで全員休憩と食事、柿の葉寿司お茶など振舞われた上、著書「河内の四季つれづれ」まで頂戴した。

その後観心寺さんへ向かう。二つの山越え峠越えて漸く着く。由緒書きに日本で唯一北斗七星をお祀りしているとある。

霊寶館で平安期の秘仏等を見学し楠公首塚、建て掛け塔など巡った。折しもこの日楠公祭りが開かれ詩吟大会も開かれていた。ボランティア活動の専属ガイドも配置されていた。懸命なガイドの一人は偶然昔の仕事仲間だった。門前で記念撮影、慰労解散後バスで河内長野駅へ。有意義な散策だったが体力の不足を感じた。次回は秋高の頃と聞いている。これに備え鍛えたい。この南河内地域は聖徳太子、役小角、弘法大師、楠公と、日本歴史を飾る人物の宝庫である。「河内つれづれ散歩」企画で南河内地域を巡歴し、富田林高等学校同窓会のネームバリューを全国に世界に発信させていきたいものである。最後にこれを立案された土井会長、伏谷副会長並びに参加者全員に感謝している次第です。

### 「第一回 同窓会ゴルフコンペ」開催



同窓会での初めてのゴルフコンペが、令和5年5月26日(金)に奈良カントリー倶楽部で開催されました。

当日は風もなく、絶好のゴルフ日和。初企画にも関わらず、14期から27期まで女性参加者も含め幅広く41名が集い、土井同窓会長の挨拶を頂き、プレーに入りました。

ゲームは好プレーや珍プレーなど和気あいあいに進み、誰ひとりのケガもなく全員が楽しくプレーできました。

優勝は、素晴らしい成績を収められました上田均さん(高18期)、準優勝は松尾照彦さん(高16期)、3位高橋光雄さん(高18期)。また、各期別対抗戦では、最高齢の14期の方々が優勝されました。ベストグロス賞も14期の松尾正治さんがスコア85でプレーされ、獲得されました。

表彰式では、参加者のみなさんから、富高同窓会活動活性化のために同窓会に5万円のご厚志を頂きました。ありがとうございました。

次回は、令和6(2024)年5月24日(金)に開催の予定です。是非、奮ってのご参加をお待ちしています。(詳細は同窓会ホームページでご案内します)

文：遠藤忍(高18期 同窓会副会長)

### 講演会「気楽にサイエンス」開催

令和5年7月15日(土)午後2時から同窓会の催し第3弾である講演会「気楽にサイエンス」の第1回「遺伝子つなごう？」が開催されました。

講師は同窓会会長の土井修市さんです。富田林高校の生徒8名を含め総勢35名が出席し、約2時間半土井会長の熱弁に耳を傾け、大盛況の内に終了しました。

第2回の講演会は秋以降に開催予定です。詳細が決まりましたらホームページに掲載します。次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。





## バトン部OG会開催

2023年1月7日(土)に記念館アゴラにて、第1回バトン部OG会を開催しました。

バトン部は高校49期生の代に同好会として始まり、49期生から74期生までで約350名の部員が全国

大会出場を目指して日々練習を重ねてきました。これまでなかなか全体として集まる機会がもてず、このようにOG会として開催するのは初めてで、OG会事務局をはじめOGが年明け1番に楽しみにしているイベントでした。当初95名の出席が予定されていましたが、急な仕事やコロナの影響で減ってしまいましたが、59期生から74期生までの72名が、長年顧問を務めてくださっている日下部先生、そしてOG会の発起人でもあるコーチの北川芽久美さんと共に集まることができました。

OG会の様子を少し紹介します。会の初めに現役生による大会演技披露



が中庭で行われました。OGは、毎日汗水流して過ごした中庭で思い出と共にフレッシュな演技を楽しみました。アゴラでは、制限時間内にダンスを覚えて発表するバトン部ならではのゲームなどを通して学年を超えて盛り上がりました。会場内には大会に出場した際の衣装を展示しました。チア服なども含め約20着を並べると本当に華々しく、当時を鮮明に思い出しました。最後には各代から集めた大会演技をダイジェストにまとめた動画も上映し懐かしい青春の1ページを振り返りました。皆が高校時代に戻ったような気持ちで尽きない話を楽しみ、あっという間の素晴らしい3時間を過ごせたことに感謝です。「楽しかった」「また参加したい!」「バトン部で本当によかった」等、とても嬉しい感想がたくさん集まり、また新たな繋がりができたことを嬉しく思います。本当に開催できてよかったです。これからもバトン部の部員がいつでも気軽に帰って来れる場所として、今回取ったアンケートをもとに、今後の活動を継続していきたいと思っています。



(OG会問い合わせについてはバトン部OG会事務局へメールをお願いいたします。 tonkobaton.og@gmail.com)



## 恩師だより

「今日は」

旧職員 藤澤 元子 数学科



私が富高でお世話になったのは、一九六三年四月(十七期生が二年生の時)から二十一年間です。

富高生の良さはバイタリティーに溢れていること、現実を切り開く力があること、また創造的なことです。そうした場面に沢山出会ってきました。文化祭でのクラスの企画、それを一致団結してやり抜く力。例えば「H座」という舞台を作り一クラスで落語、漫才、演劇などやって一日中舞台を埋める企画。

また演劇はクラス、クラブ、職員参加もあり「蒲田行進曲」「ハムレット」「11ぴきのネコ」などプロ級でした。

また六十年代後半から全国的に展開された大学・高校間

争の中で全校集会、徹夜の職員会議などあり、古い「生徒心得」が廃止されたことは、本校の歴史の一コマとして記憶されるべきことだろう。

顧問は女子バレー部と文芸部、演劇部などでした。三十期の女子バレー部が一部に昇格したことは大きな喜びでした。

六十歳で退職した私は、二年間NHK文化センターで「ボランティアのための朗読講座」を受講し、現在も視覚障害者の方への音訳(日本ライトハウスから全国の視覚障害者の希望者へ配信)、また月一度、視覚障害者の歌会。趣味は下手な短歌で、歌会は月二回。

毎日ばたばた過ごしています。

最後になりましたが多くの卒業生、同僚に助けられましたこと感謝しております。

そして富中・高の皆さんが先輩達以上に充実した生活を送られることを願ってやみません。

※藤澤元子先生へのお便りをお待ちしています。同窓会宛にお手紙、またはメール、ホームページよりお願いします。

## 各期だより

高17期3Fクラス会

令和4年11月27日 南天苑にて

秋晴れの日、天見南天苑で十七期、藤澤(澤邊)学級の同窓会を五年振りに開催しました。

コロナ禍、生徒も老い染めて今回は十五名の集まりでした。会った途端にもう十六、七の少女に戻るこの楽しさは一重に澤邊先生のお人柄と皆思いを新たにしました。

本人の不調、お連れ合いの不調等で不参加の生徒が多かった中で、先生は「まだ五十分授業できるわよ」とお元気で令和五年には八十二才になられます。

二年後の同窓会を約束して紅葉真っ只中の趣深い南天苑に後になりました。

令和四年十一月



## 高33期学年同窓会

33期生学年同窓会を8月11日（祝）午後2時から、KKRホテル大阪で開催しました。

恩師の高橋先生、的場先生が出席くださり、また森川先生、中谷先生から還暦を迎えた私たちにメッセージを頂戴しました。

参加者は100人で前回より少なくなりましたが、5年ぶりの再会に楽しい時間を過ごしました。

次回同窓会の日程は未定ですが、この紙面でもご案内するこ

とを予定しています。ぜひ次回もご参加ください。



## 富高時代の思い出

高9期 伏谷 勝博

拙著「河内つれづれ散歩道」の中で、私の在校時の「恩師の群像」として、当時の篠原文郎校長、足立健次郎教頭、越智誠一郎学年主任、クラス担任の亀田弘先生について思い出を綴っておいた。私は現在八十代の半ばの老人で、よくも元気で長生きできたものだと思うが、振り返って富高時代に素晴らしい教育を受けたものだと感謝している。

私の入学したのは遠く昭和29年だった。当時はまだ戦前の富田林中学校時代の先生方も多く、富中時代の面影も少なからず残っていた。高等学校に入学した一年の夏休みの水泳講習と宿題のことが忘れられない。

全校生皆泳の目標が掲げられ、一年生は泳力によって一班から四班までの班編成が設けられ、全員がプールの横断25mを平泳で泳げるようになるまで一週間の講義が続けられた。山間部出身で川をせき止める場所を作って水泳をしていた私は、犬かきしか泳げなかった。同じクラスに後年、国民体育大会にも出場し、日本体育大学に進み、茨木や天王寺を経て母校の校長で退職した福田隆氏（旧姓奥平）がいた。彼は狭山中学校の出身で、狭山池をプール代わりに育てたと豪語していた。その彼でも初めて10mの飛び込み台に立ったときは、「金玉がちぢんで足からしか飛び込めなかった」と述懐していた。

戦前、長水路のプールを所有していたのは茨木中学と富田林中学だけだった。だから幼少期からプールでの水泳教室が普及するようになる以前は、富田林高校の水泳部は顧問の石香先生の指導の下、府下ではいつも好成績をおさめ、毎年国体に府代表として幾多の選手を送り出していたことが懐かしい。

次に高一年の夏の宿題のことについて話したい。国語では、

夏目漱石の「こころ」を読んで感想を提出すること。日本史では万葉集の和歌の何れかを選んで、その歴史的背景を考慮した感想を書けということだった。この宿題に対して私の提出した内容は極めて幼稚で恥ずかしかったが、このような宿題を思いつかれた先生方の素晴らしいさに今更ながら感動するのである。

夏目漱石の「こころ」ではどんなことを書いたか全く記憶がない。恐らく自殺するなんて単純で野蛮であるぐらいのことしか書けなかったように思う。明治45年7月30日に明治天皇が崩御され、これにショックを受けた乃木大将が妻と刺し違えて殉死されたことが大ニュースとなり、漱石始め知識人の多くが、時代の変わり目に遭遇して大きなショックを受けたという背景があり、小説の主人公の先生がそのことから自殺を決めていたことが小説の展開のテーマとなっていた。二学期になって国語の時間に宗田義一先生が色々なことを話されたことが印象深く残っている。

もう一つの日本史の宿題では、題名は忘失したが、万葉集の解説書を購入して読み、私は額田王が奈良の都を後にし、天智天皇に随って近江（大津）へ移るときの心境を長歌と反歌に詠んでいることについて、私なりの感想を書いたのだったが、今にして思えば幼稚この上ない内容だったと恥入るばかりである。

その後大阪市立大学に進学して、一般教養で上代史の権威の一人で歌会初めの召人を務められた直木孝次郎氏の講義を聴いた。更に文学部の三・四回生の上代史の講義を受講し、法学部の単位には算入されないのに、どちらも優を取るほど熱心に勉強した。その後も万葉集や歴史書を繙き、最近も毎日新聞に連載された澤田瞳子氏の「恋ふらむ鳥は」などを熟読して理解を深める中で、今改めて思うのは、高校一年の夏休みの宿題で、あのような課題を出された先生方の卓見を思うのである。国語の宗田先生や日本史の藪本先生の面影を偲びつつ、懐かしくも立派な教育を施して下さいた当時の富田林高等学校の先生方の学恩を思うのである。

## 富高 ももせ合唱団

富田林高校ももせ合唱団です。平素は何かとご支援賜り、ありがとうございます。

当団は、平成11年7月に、富田林高校100周年記念事業として結成され、本年7月で満24年目です。結成以来16年間当団の指揮者を務めてくださった家島健先生ご逝去の後を引き継ぎ京極輝子先生の指揮のもと合唱活動を継続し、令和3年11月21日（日）にすばるホールで、第8回演奏会を行いました。その際、多数の皆様のご支援ご来場を賜りまして、厚く感謝申し上げます。

その演奏会では、コロナ禍等で頑張っている皆様への応援として、「星影のエール」「YELL」等と、一期生宮川泰氏の作曲集を演奏しました。

4年前からコロナ禍の波を受け、度々練習中断に追い込まれました。アグラホールでの練習も控える時期が続きましたが、本年の令和5年10月29日（日）に第9回演奏会を行う予定で練習に励んでおります。

さて、昨年の4月から団のホームページを開き、同窓会のホームページに接続させていただくことが出来ました。

同窓会の皆様、富田林高校・中学校の校長先生方と教職員の

皆様・PTAの皆様へ厚くお礼申し上げます。

なお、ももせ合唱団は富高同窓会、PTA、教職員（ご転退職含む）によって構成されております。合唱団は現在会員を募集しております。コーラスに興味ある方々、ご一緒に歌いませんか。

練習は基本的に第2、第4土曜日午後2時から4時まで、富高の岸本記念ホールまたは同窓会館ログハウス、すばるホールで行っています。見学も可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

（見学、新規入会等のお問い合わせは

090-8213-0409

古畑 等まで）

ももせ合唱団の  
ホームページ



URL : <https://momosetondabayashi.wixsite.com/momose>

メールアドレス : [momose.tondabayashi@gmail.com](mailto:momose.tondabayashi@gmail.com)

### 「富高山視察山行ご案内」

富高山（富高同窓会林）の視察を兼ねた山行を4年ぶりに企画します。

富高山は、平石峠から葛城山への途上にある富高同窓会が保有する山林です。

富高山の場所と山林の状況を確認しながら周辺の山を歩きます。

日時：2023年11月19日（日）

コース、集合場所等の詳細はHPに掲載しています。ご確認の上HPよりお申込みください。



### 名簿発行のお知らせ

令和6（2024）年12月に5年に一度の名簿発行を予定しています。

株式会社サルトに委託し準備を進めており、同年3月頃、同窓会員・旧職員の皆様に同社より調査のハガキを送付する予定です。なお、ハガキの返送先は富田林高校同窓会名簿係です。

発行にあたっては、名簿一冊ごとにシリアルナンバーを付して不正な使用を防ぐなど、個人情報保護に努めます。どうぞご理解のほどお願いいたしますとともに、ご購入をよろしくお願いたします。

## とんこう地域フォーラム2023

- 場 所** 大阪府立富田林中学校・高等学校  
（南館2～4階・北館3階・体育館）
- 日 時** 令和5年3月3日（金）SSH研究発表会  
4日（土）企業・大学・団体 事業内容発表会
- 対 象** 科学に興味のある小中学生とその保護者様、富田林中学校・高等学校の探究の取組みに関心のある地域の皆様

富田林中学校・高等学校では、生徒一人ひとりの好奇心を原動力に、探究活動の中で自ら課題を設定し、独創的な「研究」を進めています。地域フォーラムはその研究成果を発表するいわば集大成の場です。

1日目は中3・高1・高2の生徒が体育館に集まり、各学年の代表班による研究成果の発表とパネルディスカッションを実施しました。2日目は多くの企業・大学・団体による研究・事業の説明及び各種体験ブースも用意されました。その中でも生け花ワークショップでは、約50名の小中高生が生け花に挑戦しました。生き生きとした自然美あふ



れる生け花を創作した小学生と本校中学生の2名に華道嵯峨御流から優秀賞が贈られました。また、今年度からは本校科学部による小中学生向けの「科学実験教室」も開催しました。地域フォーラムは、科学に興味がある小中学生やその保護者様はもちろん、地域の方をはじめ幅広い年齢の方が「科学」を通して交流できる場になりました。



**【参加企業・大学・団体】** 大阪教育大学、大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪府立狭山池博物館、大阪府立千里高等学校、大阪府立近つ飛鳥博物館、大阪府立東高等学校、葛城煙火株式会社、グローバルユース防災サミット実行委員会、広栄社、生け花ワークショップ（嵯峨御流）、さとやまクラブ、新日本コンピュータマネジメント、ダイドードリンコ、チョーヤ梅酒、とんだばやし観光交流施設きらめきファクトリー、富田林市生涯学習課、富田林土木事務所、明治大理石、力塾、探究教室（まなぞだネット）、ワールドアスリートクリエイションカンパニー（Wacc）、JTB 教育旅行大阪支店、SMBC コンシューマーファイナンス

# コスモ法律事務所

弁護士 阪 井 基 二 (全26期)

〒530-0054 大阪市北区南森町2丁目1番29号  
三井住友銀行南森町ビル3階  
TEL 06-6361-2469 FAX 06-6361-3313

令和5年4月

創業108年



株式会社 内本工務店  
CEO 内本 務 (高25期)

〒583-0885  
羽曳野市南恵我之荘5丁目2番1号  
TEL 072-955-1462  
FAX 072-939-9362  
<http://www.uchimoto.co.jp/>

令和5年4月

創業108年

# 富高レポート

昨年度は、中高一貫校となって初めて中進生と高進生と一緒に卒業式を迎える年となりました。75期生は例年に比べ、難関国公立大学や難関私立大学への志望者も多く、飛躍的な進路実績を出してくれました。75期生の国公立大学合格人数は85名とこれまでの合格者人数よりも約30名増加しました。(GEコースから51名、標準コースから34名) この85名の中には一般選抜だけでなく、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)としての探究活動を活かした総合型選抜や学校推薦型選抜の合格者増加がありました。各生徒が自ら積極的に探究したいことを追求し、その成果を活かした形で大学への合格を

つかむことができたのはとても素晴らしいことです。今後の後輩たちへも良い刺激となったと思います。中進生の中には難関大学を第一志望としている生徒が多く、高進生は少なからずその影響を受け75期生全体として共に難関大学を目標とし、頑張ることができた生徒が多くいました。75期生の中には第一志望を諦めないという強い気持ちから、合格した大学はありましたが浪人を選択して第一志望合格を現在も目標として頑張っている生徒がいます。今後も富田林高校生全員が自分で決めた第一志望合格へ向けて全力で取り組み、後悔のない進路実現ができるよう全力で頑張っていきたいと思います。

## (1) 国立大学

大学名	現役	浪人	合計
京都大学	2	0	2
大阪大学	11	2	13
神戸大学	6	0	6
九州大学	1	0	1
和歌山大学	9	0	9
大阪教育大学	3	1	4
奈良教育大学	2	0	2
奈良女子大学	1	0	1
京都工芸繊維大学	2	0	2
広島大学	2	0	2
徳島大学	2	0	2
鳥取大学	2	0	2
島根大学	2	0	2
愛媛大学	2	0	2
信州大学	2	0	2
富山大学	1	0	1

大学名	現役	浪人	合計
岡山大学	1	0	1
三重大学	1	0	1
国立大学合計	52	3	55

## (2) 公立大学

大学名	現役	浪人	合計
大阪公立大学	21	1	22
兵庫県立大学	2	0	2
神戸市外国語大学	2	0	2
奈良県立大学	2	0	2
滋賀県立大学	2	0	2
神戸市看護大学	1	0	1
奈良県立医科大学	1	0	1
富山県立大学	1	0	1
和歌山県立医科大学	1	0	1
東京都立大学	0	1	1
公立大学合計	33	2	35

## (3) 医学科・薬学科・歯学科

学科	大学名	現役	浪人	合計
薬	大阪大学	0	1	1
薬	和歌山県立医科大学	1	0	1

## (4) 主な私立大学

大学名	現役	浪人	合計
関西大学	103	7	110
関西学院大学	31	0	31
同志社大学	44	4	48
立命館大学	22	0	22
近畿大学	199	15	214
甲南大学	4	0	4
龍谷大学	7	0	7

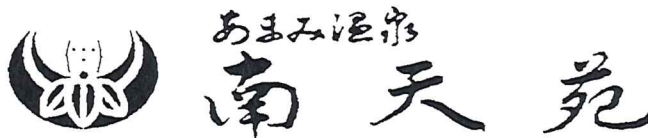
## 探究



探究Ⅱの授業で「高校生模擬起業グランプリ」に参加した77期生の5人組が一次審査を通過し、全国上位6校のうちの1つに選ばれました。このグランプリでは、賞品の企画・販売のみならず、ネットショップの開設やマーケティングも生徒達で行います。「富田林の魅力を発信したい…」の一心で海老芋を使った炊き込みご飯の素「えびのいもこの炊き込みご飯」を商品化します。富田林高校20期生の乾農園様と富田林の開屋本舗様に協力いただき、10月にはネット販売を始めます。この活動の成果を12月に東京で発表し、全国1位の模擬起業となることをめざしています。卒業生の皆様にもご協力・応援いただけますようお願い申し上げます。



## 四季の日本料理と天然ラジュウム泉



—— ご宿泊・お食事承ります。 ——

〒586-0062 大阪府河内長野市天見158

TEL 0721-68-8081  
URL <http://www.e-oyu.com>  
E-mail [nantenen@e-oyu.com](mailto:nantenen@e-oyu.com)

山崎 友起子 (高30期)



## 和泉学び舎

羽曳野市大黒371番地(週1回)

### 1. 嵯峨御流いけばな塾

盛り花・瓶花・生花

### 2. 学習支援塾(小・中学生対象)

英語・算数・理科・数学・生物・化学

お申し込みは、

070-5503-4856 楠本まで

### 中学 バトントワリング部

- ・第51回南河内地区中学校体育連盟主催バトントワリング大会 **優勝**
- ・第32回バトントワリング大阪府大会 **金賞**
- ・第44回バトントワリング関西大会 **金賞**
- ・第43回関西中学校高等学校バトントワリング大会  
Aチーム **金賞** 審査特別賞  
Bチーム **銀賞**



### バトントワリング部

- ・第32回 バトントワリング大阪府大会 **金賞**
- ・第44回 バトントワリング関西大会 **銀賞**
- ・第46回 **全国高等学校総合文化祭東京大会 文化奨励賞**
- ・第42回 近畿高等学校総合文化祭 文化奨励賞
- ・第43回 関西中学校高等学校バトントワリング大会  
高校/バトンの部 **金賞**  
バトントワリング大会  
関西中学校高等学校  
その他の部 **チア 金賞**



現在は、文化部祭(新入生歓迎行事)に向けての練習を頑張っています!!  
文化部祭(新入生歓迎行事)は、2023年4月30日(日)すばるホールで行います。  
ぜひお越しください!!

### 女子バスケットボール部

- ・第69回大阪高等学校バスケットボール新人大会 4回戦進出(中央大会出場)  
2回戦 vs フール学院 60-54○  
3回戦 vs 大教大天王寺 59-36○  
4回戦 コロナ禍のため中止
- ・第77回大阪高校総合体育大会 3回戦進出  
2回戦 vs 門真なみはや 57-54○  
3回戦 vs 帝塚山泉ヶ丘 64-74●
- ・第75回選手権大会  
1回戦 vs 豊島 54-71●



### 中学 女子硬式テニス部

- ・南河内中学総合体育大会テニスの部ダブルス優勝 中野・中村  
ダブルス3位 中野・矢戸
- ・南大阪地区総合体育大会テニスの部ダブルス6位 中野・中村
- ・大阪総合体育大会テニスの部(大阪中央大会) 出場 中野・中村



### 中学 陸上競技部

- 創部二年目にして、日々の努力が実を結び、結果を残してくれています。
- ・南河内地区春季  
共通男子 三段跳 2位  
円盤投 2位 1500m 5位  
→大阪府中学選手権へ進出
  - ・全日本通信陸上大阪大会  
1年男子1500m 総合5位
  - ・JO挑戦記録会  
1年男子1500m **総合1位**  
1年女子100m 準決勝進出
  - ・南河内地区総体  
1年男子1500m **1位** 走幅跳 **1位**  
1年女子100m 2位  
→入賞多数。大阪府中学総体へ11名進出
  - ・大阪府中学総体  
女子 1年100m 準決勝進出  
男子 1年1500m 2位
  - ・南河内地区駅伝  
男子 6位 女子 5位  
→大阪中学駅伝へ進出



～挨拶・感謝・試行錯誤～ 未来に挑戦!!  
富田林中学校 陸上競技部

### 硬式テニス部

現在、1・2年の男女計15人で週4日～5日練習しています。  
大阪高体連、第3学区、阪南地区の大会や富田林市民大会などで活躍しています。



### 吹奏楽部

- ・大阪府アンサンブルコンテスト **銀賞**
- ・大阪芸大管打楽器アンサンブルコンテスト **銀賞**
- ・堺市アンサンブルコンテスト **銀賞**

コンクールや各種コンテスト、演奏会に向けて日々練習に励んでいます。夏のコンクールでは金賞獲得をめざします。  
今年度の定期演奏会は、2023年4月2日(日) (於すばるホール)を予定しております。ぜひお越しください!!



### 中学 男子ソフトテニス部

- ・富田林市ソフトテニス夏季市民大会 第3位
- ・南河内地区新人大会個人戦 男子の部 ベスト16
- ・南河内地区研修大会 男子の部 ベスト16
- ・富田林市ソフトテニス秋季市民大会 第5位



### 中学 サッカー部

- ・南河内地区春季大会 ベスト16
- ・南河内地区選手権予選 ベスト16
- ・南河内リーグAグループ3位
- ・地区総合体育大会 ベスト8
- ・大阪秋季総合体育大会南地区Kブロック **優勝**
- ・大阪秋季大会中央大会 ベスト32
- ・南河内地区新人戦 ベスト16



### 中学 科学部

- 令和4年度実績  
【学生科学賞】  
6点出展  
※令和3年度は大阪市教育委員会賞、学校賞受賞  
【第66回全国学芸サイエンスコンクール】  
入選「鳴き砂に関する考察」2年・1年  
入賞「ウミホタルの発光に及ぼす金属イオンの影響」1年  
入賞「各地の高師小櫓の比較研究」2年



### 中学 男子バスケットボール部

- ・南河内地区春季大会 出場
- ・大阪府夏季選手権大会「地区予選」出場
- ・南河内地区総合体育大会 出場
- ・富田林市新人戦 出場
- ・富田林市冬季市民大会 出場
- ・大阪中学校総合体育大会 南河内地区予選 出場
- ・富田林市U-13・U-14選考会 参加



### 男子バスケットボール部

現在は2年生3名、1年生5名、マネージャー1名の計9名で活動しています。少人数ながら、キャプテンを中心に自分たちで練習メニューを考え、高い自主性を持って日々練習に励んでいます。1戦1戦を大切に、目標達成に向けて今後も精進して参ります。

- 【主な戦績】
- ・第75回大阪高等学校バスケットボール選手権大会 出場
- ・第70回大阪高等学校バスケットボール新人大会 東地区大会 出場



### 科学部

現在高校科学部は、33名で活動しています。自分たちが興味のあることについて研究したり、玄關前にある石川アクアリウムの管理をしたりしています。今年度は数年ぶりに合宿も実施しました。琵琶湖方面に1泊2日で行い、1日目は「琵琶湖水系の魚類調査」班と「日吉神社」班に分かれ、研究・調査を実施し、2日目は琵琶湖博物館を見学しました。また、さまざまな学会に参加したり、博物館などに見学に行ったり、積極的に活動しています。



### 放送部

現在1年生4名、2年生2名の総勢6名で昼の放送を中心に活動しています。その時々には部員が感じたことや皆さんのリクエストにに応えた放送をしています。昨年後半からリクエストも便利に整理しやすい形にし、多くの音楽をかけています。これから更に改良していきます。対外的には春、放送講座に2・3年生が参加し、NHK放送コンクール大阪大会のアナウンス部門に挑戦しました。次年度へ向けて充実した放送をしていきます。



### 陸上競技部

- ・3年男子砲丸投、2年女子100m 阪奈和大会出場
- ・2年男子円盤投、2年男子砲丸投 大阪IH進出
- ・2年男子砲丸投、1年男子5000m、2年8000m 大阪総体進出
- ・大阪総体駅伝の部 女子合同チーム(富田林・金剛・花園)で出場



### 硬式野球部

- ・第104回選手権大阪大会 2回戦進出
- ・秋季近畿地区大阪府予選 1回戦敗退
- ・公立校大会予選リーグ **1位** 決勝リーグ進出

来年度の春季大会ではベスト32、第105回選手権大阪大会ではベスト8を目標に、日々練習に励んでいます。今年度は野球部復活の1年で、来年度こそは結果を出したいと考えています。みなさん応援よろしくお祈りします。



### 水泳部

- 中央大会  
個人5名出場 リレー3種目出場
- 大阪高校対校選手権水泳競技大会 (決勝)  
100m平泳ぎ 6位 1年 染矢悠太郎  
200m平泳ぎ 5位 1年 染矢悠太郎  
200m平泳ぎ 9位 2年 谷 優衣香
- 大阪高校新人水泳競技大会 (決勝)  
100m平泳ぎ 5位 1年 染矢悠太郎  
100m平泳ぎ 10位 2年 谷 優衣香
- 近畿高等学校新人水泳競技大会  
個人4名出場・リレー2種目出場 (出場者)  
2年 高田真洋・赤崎友希人・橋本絃社  
1年 隅田泰生・染矢悠太郎



### 女子バレーボール部

- 春季大会1次予選2部Jゾーン 1位  
一部昇格
  - 大阪総体予戦ラウンドCブロック 1位
  - 大阪総体決勝ラウンド ベスト32
  - サマーカップ 準優勝
  - 新人大会1次予戦1部Fゾーン 2位  
一部残留
  - 第56回公立校大会 ベスト16
- 2年生部員8人 マネージャー1人、1年生部員4人で楽しく活動しています。  
部員、マネージャー大募集中です!



### 男子バレーボール部

- 新人大会一次予選 (秋の部別)  
第一試合 vs 八尾翠翔 2-0-0  
第二試合 vs 芦間 2-0-0  
以上より二部リーグに昇格しました。
  - 公立校大会  
第一試合 vs 藤井寺工科 2-0-0  
第二試合 vs 東原 2-0-0  
第三試合 vs 東住吉 2-1-0  
以上3勝より1位通過
  - 中央 トーナメント  
1回戦 vs 住吉 2-0-0  
2回戦 vs 桜塚 2-0-0  
3回戦 vs 枚方 2-0-0  
4回戦 vs 都島工業 0-2-●
- 以上より公立校大会第5位になりました。



### 男子ハンドボール部

- 第74回高校新人大会予選 vs 関西福祉科学 22-19-0
  - United Osaka Handball League vs 上宮 30-5-0
- まだまだ実績は少ないですが、チーム一丸となって活動しています。



### 卓球部

- 部員数...1年生8名、2年生3名、3年生2名
- 少人数ながら自分たちで練習メニューを考え、少しでも卓球がうまくなるように一生懸命、そして楽しく取り組んでいます。公式試合に対しては1ゲーム、1セット、そして1点でも多く取れるように挑戦中です。

- 参加大会  
【春】国体大阪府予選会、大阪高等学校選手権大会シングルス部  
【夏】1年生大会、全日本ジュニア予選会  
【秋】大阪28選抜記念大会、特別普及大会



### 文芸部

ここ2年ほど部員不在のため活動を停止していましたが、今年度1年生4名が入部し、活動を再開しました。毎週水曜日に集まって、コンクールに向けての作品作りや部誌の内容を検討しています。



### ダンス部

- 第15回 日本高校ダンス部選手権 夏の公式全国大会 近畿大会に出場
- 富田林市民文化祭・ダンスライブ2022に参加
- 令和四年度ダンスドリル秋季競技大会 関西大会NOVELTY部門4位
- 第16回若者ダンス・カーニバル in 大阪府立中央図書館に出場予定

2年生にとっては最後の演技となる文化祭に向けて準備や練習を頑張っています!! 文化祭は2023年4月30日(日) (於すばるホール)を予定しております。ぜひお越しください!!



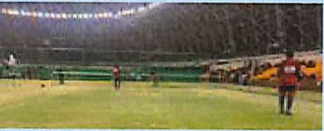
### バドミントン部

99.9%バドミントン初心者のクラブですが、部員29人で向上心を持って日々元気に練習しています。大きな大会の成果はまだこれからですが、藤井寺、羽曳野、富田林などの市民大会で2位、3位や3学区南地区大会2部シングルスで優勝など少しずつ成果を挙げています。試合で1点でも多く点が取れるよう、1つでも多く勝てるよう頑張っていきます。応援をよろしくお願いします。



### ソフトテニス部

現在は1・2年計11名で練習しています。今年度は2年生男子が頑張りました。新人戦ブロック予選で、優勝、3位、3位とほぼベスト4を独占し、中央大会でも京田・山田春ペアが府でベスト16に入り近畿大会出場を果たしました。井上・市橋ペアも3回戦まで進出し、ベスト32に入りました。公立大会でも府で延べ3回ベスト8に入りました。来年度は団体戦でも夏の近畿大会出場を目指し、全員で練習に励んでいます。



### ラグビー部

- 第23回近畿高等学校少人数制ラグビーフットボール大会 出場
- 第18回関西高等学校少人数制ラグビーフットボール大会 出場
- 第16回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会 出場
- 第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選 準々決勝進出



### 美術部

2年生7人、1年生4人で年2回の展示会に向けて活動しています。前回の高校展では3人が奨励賞を受賞しました。



## 部活動 元気通信

### 中高 写真部

中学生、高校生合同で和気あいあいと活動しています。

- <今年度の実績>
- 第46回全国高等学校総合文化祭東京大会 出場 3年 東谷和樹
- 第42回大阪府高等学校芸術文化祭 写真部門  
奨励賞 3年 東谷和樹  
奨励賞 3年 大坊琉斗
- 第8回 建コンフォト大賞Jr.  
ジュニア特別賞 3年 志摩佳音
- 京都精華大学 SEIKA AWARD 2022  
入選 3年 相川莉乃  
入選 3年 木村茉莉奈
- R4年度 秋のフォトコンテスト  
奨励賞 1年 上西真央



### 中高 茶道部

茶道部は毎週水曜日の放課後に活動しており、今年度は中高合わせると40名を超える部員が茶道のお稽古に励んでいます。茶道からは技術や作法だけでなく、相手のことを思いやり、おもてなしをし、設えるという行動を学ぶことができます。少しでも興味のある方は、ぜひ作法室にお越しください。



### 中高 ユネスコ部

今年のユネスコ部は、毎年行っているケニアのマゴンスクールへの支援や、大阪・関西ユネスコスクールの「SDGs地域連携プログラム」への参加に加えて、手作りのアクセサリーの販売を通してウクライナ避難民の方々への支援を行ったり、京都YWC Aと交流して人権や平和について考えたりしています。また、寺内町シネマ実行委員会と共に寺内町での映画上映に協力するなど様々な活動に参加しています。



## 同窓会ホームページの紹介



### スマホ用トップページ

「メニュー」をクリックすると以下の画面になります

大阪府立富田林高等学校  
同窓会

新着情報

同窓会HP<新着情報>への記事掲載を希望される同窓生の皆様は、メニューのお問い合わせよりご連絡ください。以前の記事はメニューの同窓会TOPICSから。

大阪府立富田林高等学校  
同窓会

同窓会TOPICS

イベント

同期会案内

お問い合わせ

同窓会の沿革・資料

会則・規約

同窓会館

岸本記念館

会誌「菊水郷」

ももせ合唱団

### これより下は、新着情報が表示されています

昨年刷新した同窓会ホームページは、約18,000人以上(2023. 1~8)の訪問がありました。  
「お問い合わせ」にはGoogleフォームを設置。ホームページへの記事掲載、同期会の案内掲載、住所変更、同窓会館の使用、その他ご質問やご要望などを「お問い合わせ」より受け付けています。また、散策会や講演会などのイベントの申込みは、個別の専用フォームより行なっています。  
同封のハガキ、同窓会メール(ton.do.202051@gmail.com)とともに、同窓会へのご連絡にぜひご利用下さい。  
また、ホームページは見やすさ使いやすさ向上のため、メニューや内容を適時リニューアルしています。  
新着情報も随時更新していますので、学校ホームページとともにぜひご覧になって下さい。

### 記事の募集

- 各期だよりの原稿を大募集いたします。同期会の様子を記した原稿と写真をお送り下さい。
- 同窓生・旧職員の方々の著作物、趣味等の活動に関する記事を写真などを添えてお送り下さい。ホームページにも掲載させていただきます。郵送、またはメール、ホームページからお願いします。

期とお名前を必ず明記して下さい。内容についてお尋ねすることもありますので、連絡先も忘れずにご記入下さい。

〒584-0035 大阪府富田林市谷川町4-30 富田林高校同窓会宛  
メールアドレス：ton.do.202051@gmail.com

### 編集 後記

コロナウイルスが春先に鎮静化、インフルエンザ並みの第5類となり、社会活動もほぼコロナ前に戻りました。各期同窓会員の交流も元に戻れましたか。今後は菊水郷への活動報告、各期便り等も増えることを期待しております。

会員の皆様には、菊水郷や富高ホームページ(同窓会を含む)等で、富高同窓会及び現在の富高に一層の関心を持ち、ご協力を頂けることを願っております。

編集委員一同